

## 平成31年第1回定例会(平成31年3月11日)

観光建設水道委員会委員長 (松川 峰生 委員長)

去る3月4日の本会議において、観光建設水道委員会に付託を受けました『議第1号 平成30年度 別府市一般会計補正予算(第5号)』関係部分、ほか8件について、委員会を開会し、慎重に審査をいたしましたので、その経過と結果についてご報告いたします。

はじめに、『議第1号 平成30年度別府市一般会計補正予算(第5号) 関係部分』についてであります。

産業政策課関係では、今年10月に予定されているプレミアム付商品券の発行に向けて、システム改修等の事業費や繰越明許費などを補正計上しているとの説明がなされました。

委員から、以前は商工会議所等に委託していたが、今回はどのような組織体制になるのかとの質疑がなされ、当局から、産業政策課内に係を新設するほか、関係各課の職員で構成する実施本部を立ち上げるとの説明がなされました。

さらに、委員から、対象者への周知を徹底するよう意見がなされました。

農林水産課関係では、有害鳥獣の捕獲頭数の増加が見込まれることから捕獲謝礼金を増額補正しているとの説明がありました。

委員から、ジビエの振興策について質疑がなされ、当局から、昨年、大分県と県内市町村で協議会を設立しており、本市においても猟友会とさらなるPRを実施していきたいとの説明がなされました。

都市整備課関係では、山田関の江線外道路整備事業等において、国の交付金の決定に伴い、事業費を減額補正しているとの説明がありました。

委員から、交付金の縮減による事業への影響について質疑がなされ、当局から、交付金の減額に見合った事業に縮小することにより、結果として、完成まで時間を要することになるとの説明がなされました。

その他、関係各課から、国及び県の交付金等の額の決定に伴う事業費の減額、入札結果等を反映した決算見込みによる歳入歳出予算の計数整理、工期延長等に伴う繰越明許費の計上などを補正しているとの説明がなされました。

つぎに、『議第3号 平成30年度別府市競輪事業特別会計補正予算(第3号)』については、老朽化施設の整備を目的として、基金積立金を2億5千万円増額するほか、一般会計繰出金の1億円増額、決算見込みによる歳入歳出予算の調整などを補正しているとの説明がなされました。

つぎに、『議第4号 平成30年度別府市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)』については、9月補正で資本費平準化債を増額したことに伴い、

取り崩しが不要となった下水道整備促進基金繰入金を減額補正するほか、下水道管 布設工事において、掘削部から多数の転石が発生したことによる工期延長等のため、繰越明許費を計上しているとの説明がなされました。

つぎに、『議第7号 平成30年度別府市水道事業会計補正予算（第1号）』については、水道局から、1年間の営業成績を示す収益的収入及び支出からなる当年度純利益は1億3553万4千円であり、投資的経費の財源を示す資本的収入及び支出については、9億9672万4千円の不足が生じるが、この不足額については、過年度分 損益勘定 留保資金や減債積立金などで補てんする予定であるとの説明がなされました。

委員から、少子高齢化による影響について質疑がなされ、当局から、水道料収入は減額傾向にあるが、将来的な水道施設の投資に回せるよう経費削減に努めたいとの説明がなされました。

以上4件の補正予算議案の採決におきまして、当局の説明を適切妥当と認め、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定した次第であります。

つぎに、条例改正議案及び事件議案についてであります。

『議第25号 別府市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について』では、老朽化により解体する市営朝日原住宅Aを廃止することに伴い、条例を改正するものであるとの説明がなされました。

つぎに、『議第26号 別府市布設工事監督者の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の一部改正について』では、水道法施行規則の一部改正に伴い、条例を改正するものであるとの説明がなされました。

つぎに、『議第33号及び議第34号 旧慣による公有財産についての権利を廃止することについて』では、大分県が土砂等災害対策として実施する事業に伴う用地買収のため、対象用地の旧慣を廃止するものであるとの説明がなされました。

最後に、『議第35号 市道路線の認定及び廃止について』では、道路法の規定に基づき、路線を認定及び廃止することについて、議会の同意を求めるものであるとの説明がなされました。

以上2件の条例改正議案及び3件の事件議案の採決におきまして、当局の説明を適切妥当と認め、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定した次第であります。

以上で、当委員会に付託を受けました議案に対する審査の概要と結果の報告を終わります。

何とぞ、議員各位のご賛同をよろしくお願いいたします。